

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	特定非営利活動法人たびだち あおぞら園		
○保護者評価実施期間	令和7年11月10日		令和7年12月12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○従業者評価実施期間	令和8年1月13日		令和8年1月23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身辺自立・コミュニケーション・集団行動など、集団で生活していく上で必要な能力のスキルアップ	たびだち学園と合同で活動する時間があり、大きな集団の中での先生やお友達への接し方を学ぶ機会がある。 あおぞら園での落ち着いた環境の中で、ゆっくりとお子さんに向き合える時間が取れている。 職員間又は保護者の方々との連携に努めている。	同じグループ内での交流が、成長の一助となったことは確か。来年度以降もこのような機会を作っていく。
2	今年度は新規利用の申し込みが少なく少人数だったがゆえに、保護者との信頼関係がしっかり築けているように感じる。また、保護者同士のつながりも強い。	相談事があるときなどは随時面談等の支援を行い、保護者に対するアドバイスや心理的なケアに努めている。送迎時のやり取りなども大切に行い、日々の支援に繋げている。	より一層、職員間や保護者の方々、保育園や併用事業所との情報共有と連携を強化し、日々の支援に繋げていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	今年度新規利用者の申し込みが少なく、営業的には苦しい状態であった。	地域的に利用希望者が少なくなっているとのこと、また共働きのご家庭が増え、保育所を利用しているご家庭が増えていると推察される。	家庭の状況に寄り添いながら、当事業所のできることを検討していく。
2			
3			